

15. 山梨県 (Yamanashi Pref.)

作成者: 渡辺通人¹⁾、協力者: 早見正一・藤森克彦・山本俊一・北原正彦・宮下泰典

作成日付: 2002年12月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
EX	ア	-	ウラナミジャノメ	-	-	市川大門町, 下部町, 中富町, 三珠町, 六郷町	富士川中流の東部地域に限られていたが, 下部町での1973年の記録以降, 全く記録がない	低山帯以下の農耕地周辺に分布していたが, 農耕地周辺の草地の減少・農業使用・道路の舗装化等が複合して絶滅してしまった可能性が高い	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
EN	オ,ソ, ッ	-	ツマグロキチョウ	富沢町, 身延町	記録のある24市町村中の10市町村で減少しつつあるが, 近年の急減で絶滅してしまっている可能性もある	記録のある24市町村中, 鳴沢村他12市町村	1970年代までに半数の生息地で見られなくなり, 1990年以降も記録があるのは10%未満になっている。近年記録のある場所でも, 個体数が極端に少なく危機的状態にある	河川沿いの草地に生えるカワラケツメイが主な食草となっており, 河川の改修による草地と食草の減少が大きく影響していると思われる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
EN	オ,ソ, ッ	-	ヒョウモンモドキ	-	明野村, 春日居町, 韮崎市, 敷島町, 山梨市(いずれも絶滅の可能性大)	市川大門町, 甲府市, 下部町, 都留市, 富士吉田市, 六郷町	標高800m以下の里山の草地に分布していた。9市町村から記録があったが, 1970年代までに3分の2の市町村から記録されなくなり, 残りの3市町村でも1990年以降の記録がない	里山の環境変化で草地が減少したこと, 耕作地帯での農業使用が大きく影響したと考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
EN	オ,ソ, ッ	-	オオウラギンヒョウモン	-	長坂町(絶滅の可能性あり)	記録のある14市町村中, 山中湖村他13市町村	過去14市町村から記録があり, 昭和初期には広く分布していた可能性が高いが, 1965年の山中湖村, 1984年の長坂町での記録以来, 記録がない	里山の草地に生育するスミレ類(特にスミレ)を主な食草としていたと考えられるが, 里山の草地の減少と農業使用等が複合的に関連して絶滅の危機に瀕していると考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
EN	ク	-	キリシマミドリシジミ	-	身延町	早川町	2町からしか記録がなかったが, 1989年以降公式な記録がない(未発表記録はある可能性がある)	もともと県内には, 食樹である常緑カシ類が生育する暖帯林が少ないが, 天然林の伐採によって生息地が細分化・孤立化しつつあり, 危機的状況にある	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
EN	ク,ソ, ッ,ナ	-	キマダラルリツバメ	-	都留市	大月市, 富士吉田市, 丹波山村	3市町村では1980年代以降の公式記録がなく, 都留市でも最近公式な記録が出ていない	発生木が限定されており, その周辺の環境も悪化し, 更には県の天然記念物に指定されているにもかかわらず, 心ないマニアによって蛹や幼虫が採集され, 非常に危機的状態にある	県指定天然記念物・山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
EN	オ,ソ, ッ	-	クロシジミ	-	富士北麓の2市町村, 大泉村, 早川町(一部絶滅の可能性あり)	大月市, 韮沢町, 甲府市, 都留市, 富沢町, 南部町, 六郷町	記録があったのは11市町村のみであるが, 1970年代までに8市町村で記録されなくなり, 近年記録がある3市町村でも個体数が激減している	ススキを含む草原から疎林にかけての環境が少なくなったこと, そのような環境があってもいなくなっている所があるので, 原因の特定は難しい。いつ絶滅してもおかしくない位の非常に危機的状況にある	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
EN	オ,ソ, ッ	-	シルビアシジミ	-	市川大門町, 田富町, 若草町	韮沢町, 白根町, 竜王町	釜無川流域の6市町村から記録があったただだが, 1980年代以降記録のあるのは3市町村のみになり, 生息範囲・個体数ともに減少が顕著である	火入れされて維持されてきた河川敷のシバ型草地にのみ生息するため, 生息環境が限られていた。さらに近年火入れ等の手入れがなされなくなり, 本種の生息環境が極端に減少し, 非常に危機的状況にある	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
EN	オ,ソ, ッ	-	チャマダラセセリ	富士山北麓(鳴沢村)	上九一色村, 富士吉田市	足和田村, 勝山村, 河口湖町, 甲府市, 敷島町, 須玉町, 都留市, 白州町, 早川町, 三珠町, 山中湖村	1970年代までに80%の市町村で見られなくなり, 1980年代以降残ったのは富士山麓のわずか3市町村だけ。そこでも草原や伐採地の減少で個体数が急激に少なくなっており, 非常に危機的状態にある	里山の草地の減少・林業の衰退による伐採地の減少	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
EN	ク	-	タカネキマダラセセリ	南アルプス(芦安村)	-	-	高山蝶のため生息範囲も狭く, 町村数は1と変わらないが, 生息個体数が極端に減少している	減少要因は良く判らないが, 環境変化の少ないところでも個体数が大きく減っていることから, 気候温暖化の影響もあるのかも知れない	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	ソ,ッ	-	ギフチョウ	県南部の5町村	市川大門町	上九一色村	富士川流域の限られた地域に点々と生息地があったが, 1990年代以降見られなくなった生息地もかなりあり, 個体数も急激に減少している	杉・檜の植林地が手入れされなくなり, 伐採もされなくなったため生息地が急減し, 少なくなった天然林を中心に辛うじて生息している状況	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ, テ	-	クモマツマキチョウ	南アルプス(芦安村)	大泉村, 榎形町, 白州町, 早川町, 増穂町(大泉村, 白州町, 増穂町では絶滅の可能性も大きい)	白根町, 韮崎市	1970年代までに約6割の市町村で見られなくなった。その後徐々に生息していたが近年安定して見られるのは1村だけになってしまった	荒れた岩礫地を主な生息地とするため, 局地的に不安定な発生であったが, 近年更に個体数が減少している。減少要因はよくわからない	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ, テ	-	ミヤマシロチョウ	芦安村, 長坂町	高根町, 榎形町, 韮崎市(榎形町は絶滅の可能性も大きい)	須玉町, 早川町, 増穂町	ハヶ岳から, 榎形山, 南アルプスに生息していたが, 榎形山ではここ10年記録がない。他の産地でも個体数が急減している	食樹ヒロハノヘビノボラスやメギの生育地の森林化が進み, 幼虫の生息環境が悪化しているように感じられる	県指定天然記念物・山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ, ト	-	クモマベニヒカゲ	芦安村, 韮崎市, 早川町	大泉村, 高根町, 長坂町	白根町, 白州町	8市町村中, 1970年代までに記録されなくなったのは2市町村だけだったが, 1990年以降記録があるのは3市町村のみになり, 個体数も減少している	減少の理由はよくわからないが, 環境の変化は大きくないと考えられるため, 気候の温暖化等の要因が少しずつ影響している可能性もある	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より

15. 山梨県 (Yamanashi Pref.)

作成者: 渡辺通人¹⁾、協力者: 早見正一・藤森克彦・山本俊一・北原正彦・宮下泰典

作成日付: 2002年12月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
VU	オ,タ, テ	-	クロヒカゲモドキ	明野村, 須玉町, 中道町	記録のある33市町村中, 早川町他26市町村(一部絶滅の可能性あり)	芦安村, 市川大門町, 鯉沢町, 南部町	県内中部から西部にかけて33市町村から記録があり, かなり広く分布していたが, 1970年代までに6割近くの市町村から記録されなくなり, 1990年以降の記録があるのは5市町村になってしまった	里山の雑木林周辺に生息しているため, 雑木林自体の減少や雑木林が手入れされなくなり, 林床が藪になり本種の生息に適しない所が増えたことが大きいと考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ, テ	-	オオヒカゲ	-	須玉町, 大泉村, 高根町, 長坂町(一部絶滅の可能性あり)	-	県北西部の4市町村からしか記録がなかったが, 3市町村では1990年代以降記録が出ていない	分布の辺縁部の個体群であり生息基盤が弱かったと考えられるが, 里山の生息環境の悪化も大きく影響したと考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ, テ	-	キマダラモドキ	富士吉田市	記録のある22市町村中, 須玉町他16市町村	市川大門町, 鯉沢町, 都留市, 鳴沢村, 増穂町	22市町村から記録されていたが, 1970年代までに半数の市町村から記録されなくなり, 1990年以降も記録があるのは5市町村になってしまった。確認個体数も大幅に減少している	疎林から草地の環境を好むが, そのような環境が減少したこと, 耕作地周辺では農薬の使用も影響していると考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ, テ	-	コヒョウモン	須玉町	大泉村, 韮崎市, 牧丘町, 小淵沢町, 高根町(一部絶滅の可能性あり)	芦安村, 甲府市	県北部から北西部の狭い範囲でのみ見られたが, 1980年代までに半数の市町村から記録されなくなり, 1990年以降記録のある市町村でも個体数が激減している	本種が好む湿性草原は元も少なく, 生息地も局地的であったが, 草地の減少と乾燥化が進んでいることが大きいと思われる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ	-	ウスイロオナガシジミ	大和村	塩山市, 大泉村, 韮崎市, 牧丘町, 芦安村, 上野原町	榊形町, 甲府市, 増穂町	1970年代までに半数の市町村で記録されなくなり, 現在も安定して確認されているのは1村だけになってしまった	原因はよくわからないが, 雑木林としての広葉樹林の減少が大きいように思う	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ	-	クロミドリシジミ	須玉町	明野村, 芦川村, 塩山市, 春日居町, 韮崎市, 長坂町, 白州町, 双葉町(絶滅の町村もある可能性あり)	-	県北部の低山地を中心に広く分布していたが, 1980年代から見られなくなった町村が増え, 1990年以降も安定して記録のあるのは1町だけになってしまった	甲府盆地周辺で行われた農薬の空中散布や耕作地帯での農薬使用, 里山の雑木林自体の減少等が複合して減少しているように思う	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ, テ	-	ハヤシミドリシジミ	市川大門町, 下部町	上野原町, 大泉村, 上九一色村, 三珠町, 六郷町(一部は絶滅の可能性あり)	大月市, 大和村	1970年代に約7割の市町村から記録されなくなり, 1990年以降記録のあるのは2町になってしまった	食樹であるカシワ林自体が少なく, それが伐採等により減少しており, 危機的状況にある	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ, テ,ニ	-	ゴマシジミ	明野村, 富士吉田市, 山中湖村	記録のある32市町村中, 芦川村他17市町村	足和田村, 市川大門町, 一宮町, 鯉沢町, 敷島町, 下部町, 都留市, 豊富村, 中道町, 三珠町, 大和村, 六郷町	1970年代までは, 耕作地の畦などの狭い草地にも見られたが, 1980年代から急激に姿を消し, 現在では良好な草地の一部にのみ生き残っているのが現状である	里山環境の変化で草地が減少したことが大きいと考えられるが, 農薬の大量使用によるアリ類への影響等も考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,ソ	-	ホシチャバネセセリ	富士山北麓(上九一色村, 鳴沢村, 富士吉田市)	記録のある24市町村中, 下部町他15市町村	市川大門町, 春日居町, 都留市, 早川町, 三珠町, 六郷町	もともと個体数は少なかったが, 1970年代までは, 耕作地の周辺の草地などでも見られた。しかし, 1980年代になって急に見られなくなり, 1990年代以降も確認されている市町村は13%程度	里山の草地の減少・耕作地周辺での農薬使用	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ	-	ホソバセセリ	明野村, 須玉町, 韮崎市, 六郷町	記録のある37市町村中, 富士吉田市他26市町村	記録のある37市町村中, 鯉沢町他7市町村	1970年代までは, 里山の草地に普通に見られたが, 1980年代以降急激に見られなくなり, 個体数も減少している	里山の草地の減少・農薬使用が大きいと考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ	-	スジグロチャバネセセリ	明野村, 上九一色村, 小淵沢町, 須玉町, 韮崎市, 富士吉田市, 三富村	記録のある22市町村中, 富士吉田市他13市町村	武川村, 大和村	1960年代までは安定していたが, 1970年代以降急激に見られなくなった産地が増え, 近年では確認できる産地・個体数ともに激減している	里山の耕作地周辺の草地を中心として見られたが, 中山間地で休耕地が増えたり, 開発等で草地がなくなったり, 残った耕作地でも農薬の使用が多く急減したと考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
VU	オ,タ	-	オオチャバネセセリ	芦安村, 上九一色村, 境川村, 鳴沢村, 韮崎市, 牧丘町, 六郷町	記録のある41市町村中, 高根町他30市町村	白根町, 道志村, 御坂町, 山中湖村	県内のササ原を中心に広く見られたが, 1980年代以降急激に, 1990年以降記録があるのは20%弱の生息地だけになってしまった	主要な要因はわからないが, 自然林の小面積化による生息地の分断が大きいのではないかと考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
NT	オ,チ	-	ヒメシロチョウ	明野村, 塩山市, 上九一色村, 河口湖町, 須玉町, 鳴沢村, 富士吉田市, 山中湖村	記録のある23市町村中の, 忍野村他11市町村	芦安村, 甲府市, 敷島町, 西桂町	1990年代以降, 見られなくなった所が多く, 近年ではツルフジバカマがあっても見られなくなった場所も増えている	食草があってもいなくなっている所が多いので, 草地の質も含めた里山の変化が大きいと思われる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
NT	オ, チ,ト	-	コヒョウモンモドキ	塩山市, 榊形町, 須玉町, 韮崎市	芦川村, 大泉村, 白根町, 牧丘町, 増穂町, 三富村(一部は絶滅の可能性あり)	芦安村, 大月市, 河口湖町, 甲府市, 敷島町, 丹波山村	16市町村から記録があったが, 1970年代までに6割弱の市町村から記録されなくなった	主に山地草原や伐採跡地に発生していたが, 草地の森林化や林業の不振で伐採地も減少しており, 食草ガイソウがあっても生息していない場所が増えてきている	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
NT	オ,ト	-	ムモンアカシジミ	勝山村, 甲府市, 小淵沢町, 敷島町, 富士吉田市, 八代町	記録のある17市町村中, 塩山市他11市町村	-	1970年代までに約4割の市町村で見られなくなっており, 1990年以降記録があるのは3分の1程度になってしまった	発生木に限られ狭い範囲に生息する特異な生態をもつため, 発生木の伐採や, 周辺の環境の変化に大きく影響されていると考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より

15. 山梨県 (Yamanashi Pref.)

作成者: 渡辺通人¹⁾; 協力者: 早見正一・藤森克彦・山本俊一・北原正彦・宮下泰典

作成日付: 2002年12月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
NT	オ, チ,ト	-	カラスシジミ	須玉町, 都留市	上野原町, 大月市, 鳴沢村, 長坂町, 牧丘町(一部は絶滅 の可能性あり)	-	記録は8市町村しかなかったが, 1990年代以降に 記録があるのは2市町になってしまった	発生木であるハルニレ自体が少なく, 特定の樹で 発生していたところが多かった. 発生木の伐採や 周辺環境の悪化が大きいと思われる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
NT	オ, チ,ト	-	ミヤマシジミ	芦安村, 早川町, 富士吉田 市, 山中湖村	記録のある40市町村中, 南 部町他24市町村	記録のある40市町村中, 甲 府市他12市町村	河川沿いや火山草原に広く分布していたが, 1970年代までに3分の1の市町村から記録されな くなり, 1990年以降も記録があるのは40%弱の市 町村になってしまった	本種が好む草地の減少が大きいと思うが, 食樹 コマツナギが生育していてもいなくなっている所 が多くなっており, 特に富士山の火山草原で顕著 である. 衰退の原因ははっきりしない	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
NT	オ,チ	-	ヘリグロチャバネセセリ	明野村, 大泉村, 上九一色 村, 甲府市, 須玉町, 鳴沢 村, 富士吉田市, 三富村, 山 中湖村	記録のある38市町村中, 高 根町他23市町村	記録のある38市町村中, 芦 安村他6市町村	前種よりやや遅れ, 1970年代までは6割以上の 産地で安定して見られたが, 1990年代以降急激 に見られなくなった産地が増え, 個体数も減少し ている	スジグロチャバネセセリと同様の環境に生息して いるが, 本種の方がより広い環境に適応してい る. 里山の草地の減少と農薬使用が大きく影響し ていると考えられる	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
NT	オ,チ	-	アカセセリ	上九一色村, 須玉町, 富士 吉田市, 牧丘町, 山中湖村	記録のある21市町村中, 大 泉村他12市町村	河口湖町, 三富村, 武川村	約3分の1の産地で1970年代以降の記録がなく なっている. 1990年以降の記録のある産地でも個 体数が減少している	食草であるヒカゲスゲが生えるような草地の減少 が大きいと思う	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
NT	オ,チ	-	キマダラセセリ	明野村, 上九一色村, 境川 村, 富沢町, 富士吉田市	記録のある28市町村中, 下 部町他26市町村	忍野村, 鯨沢町, 櫛形町, 早 川町, 三珠町	1970年代までに半数近くの生息地で減少し, 1980年代には8割以上の生息地で個体数が減少 しており, 近年では確認できる生息地が少なく なっている	もともと暖地性の種で, 個体数は多くなかったが 里山の草地の減少が大きいと思う	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より
DD	ネ	-	オオイチモンジ	-	芦安村, 大泉村, 須玉町, 韮 崎市	-	過去4市町村から記録されただけで個体数も少な かったが, 1980年以降記録がない.	亜高山帯を中心に生息し, 発見される個体数は 極端に少なかった. 生息環境は大きくは変化して いないが, 食樹ドロノキ自体が少ないので, 絶滅 の危機にある可能性が高い	山梨県産蝶類デ - タベ - ス(早見・渡辺)より

1) 〒401-0320 山梨県南都留郡鳴沢村3904-2